

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年 4月30日更新

事務事業名	菊池地域農業活性化協議会参画事業					<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	6	産業の健康			所属部	産業振興部	課長名	右田 純司
	施策	26	農業の振興			所属課	農政課	担当者名	後藤 啓介
	施策の柱	71	関係機関との連携の強化			所属班	農政班	(内線)	5223
予算科目	会計一般	款 6	項 1	目 5	事業連番 11498	根拠法令			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 22 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	農業改良普及事業の目的を達成するため、熊本県菊池地域振興局・菊池地域各市町・JA菊池等の各関係機関と一体となって、重点普及計画に基づき、地域と運動しながら活力ある農業の実現を目指して、各種研修会、担い手の育成、女性の社会参画支援等を実施。本会は、熊本県菊池地域振興局農業普及・振興課・菊池地域各市町の農政課、JA菊池等で構成され、関係機関一体となり普及計画に基づき活力ある農業の実現を目指す組織。協議会名が変わり、事務事業名「郡市農業改良普及協議会参画事業」が平成22年度から「菊池地域農業活性化協議会参画事業」となる。
【業務の流れ】	総会及び研修会への参加、負担金の支払い事務（負担金請求書の受理、兼命令による支払）
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	菊池地域(菊池市、大津町、菊陽町、合志市)の農業活性化のため、県を中心とする菊池地域農業活性化協議会に参画し、研修、情報収集及び意見交換を行った。	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 総会及び研修会への参加、負担金の支払い事務 会議等への参加、負担金の支払い事務
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 回 ア: 総会・研修会への参加回数 → イ:	予算の主な増減の理由
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 職員	(単位) 人 ア: 担当職員数 → イ:	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 菊池地域農業の広域的な情報を入手することができる	(単位) % ア: 有効な参考情報を入手できた職員の割合 → イ:	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
*③成果指標設定の理由と 3年度目標値設定の根拠 実際に業務として行なうのが総会・研修会への参加と負担金の支払だけだから		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	30年度 実績(決算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	3年度 目標(当初予算)	4年度 予定	5年度 見込	6年度 見込	
① 活動指標	ア	回	2	2	2	1	2	2	2	2	
	イ										
② 対象指標	ア	人	2	2	3	2	3	3	3	3	
	イ										
③ 成果指標	ア	%	100	100	100	100	100	100	100	100	
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	人件費	一般財源	千円	39	39	39	39	39	39	39	39
		(A) 事業費計	千円	39	39	39	39	39	39	39	39
		(A)のうち指定経費	千円	39	39	39	39	39	39	39	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	1	2	0	2	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)	延べ業務時間	時間	20	22	0	11	0	0	0	0	
	(B)人件費計	千円	78	87	0	43	0	0	0	0	
		千円	117	126	39	82	39	39	39	39	

事務事業名	菊池地域農業活性化協議会参画事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	------------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 協議会会議へ出席し、熊本県北広域本部（菊池地域振興局）農業普及・振興課や菊池地域各市町の農政課、JA菊池と農政に関する有効な情報を得ることができた。
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 参画事業なので達成の見込みあり。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 会議等に参加することで農政に関する情報を得ることができているため。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 類似団体はないが、協議会への負担金支出事務事業のみであるため他の事務事業との統合を検討
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 協議会の研修・会議などの運営活動を行っていくための負担金であり、各市町分担金は均等割、戸数割、面積割により算出された金額であるため削減はできない。
	⑥ 人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 菊池地域農業活性化協議会への参加時間のみであるので削減余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 構成される組織が各市町・JA菊池・熊本県北広域本部菊池地域振興局となっているので公平・公正である。
	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 役割分担はできない。

3 評価結果の総括 (CHECK)

協議会会議（総会・幹事会）へ参加し、熊本県北広域本部（菊池地域振興局）農業・普及振興課や菊池地域各市町の農政課、JA菊池と情報交換を行い、農政に関する有効な情報を得ることができた。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																						